



5 L (原寸大)



取扱注意



水濡厳禁



天地無用

KOIZUMI GREEN POLICY

私たちは、2030年までに下記のような活動を中心に取り組む環境方針『KOIZUMI GREEN POLICY (KGP)』を掲げ、脱炭素社会の実現および海洋プラスチックゴミなどの環境問題の改善に向け、行動を変え、経営理念である「地球と人に優しい暮らしを提供する」企業を目指します。

1. 私たちが扱う商品のプラスチック原料の素材・使用量を見直します。
2. 環境に配慮した原料の使用を検討し脱プラスチック・減プラスチック化した商品の企画・開発を進めます。
3. 商品の循環型システムの構築や活用を進めます。
4. 新たな事業領域へ挑戦します。
5. 未来につなげる電力・エネルギーについて考えます。



www.koizumiseima.co.jp



小泉製麻株式会社 B I B 営業部

本社営業部

〒657-0864 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号
TEL. (078) 841-9342 FAX. (078) 841-9349

東京支店

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番15号
TEL. (03) 5227-5325 FAX. (03) 5227-5328

福岡事業所

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目11番27号
201号室

札幌出張所

〒060-0061 札幌市中央区南1条西
13丁目4番55号 2階H室



2022.10.500.PP

バロンボックス® クリーン+^{プラス}

先行PR

わたしたちにできることを、
一歩でも。



1982年に発売を開始したバロンボックス「クリーン」は、
ハードボトルと比べて樹脂量が少ないエコな容器として
約40年間で愛顧をいただいていたまいりました。

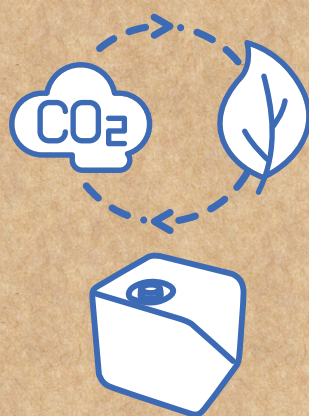
今よりもさらに地球の豊かさを守るため、
持続可能な社会への貢献のために、
小泉製麻はこの度「クリーン+」を新たに開発しました。

--- 植物由来原料で、持続可能な生産へ ---

クリーン+^{プラス} バイオマスプラタイプ

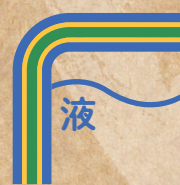
石油資源の枯渇が叫ばれる、今日。

植物由来原料を用いた商品製造により、持続可能な生産を行います。



カーボンニュートラルで CO₂の増加を抑制

バイオマスプラスチックはサトウキビ由来の
プラスチック。
成長過程で光合成により吸収したCO₂と燃焼
時に発生するCO₂が理論上同等になるため、
植物のライフサイクルを通してCO₂の増加を
抑制します。



接液部分は「クリーンα」と 同じ樹脂で安心

「クリーン+ バイオマスプラタイプ」は5層構造。
内容液との接液部分は食品や薬品問わず数多くの
実績がある「クリーン」と同じ樹脂を使用*。
また、このバイオマスプラスチックは食品衛生法ポジ
ティブリスト収載原料です。
※本商品にバリア性はございません。

スタイルに合わせて選べる

2つのタイプで新登場

--- GHGを抑制し、気候変動を起こさない ---

クリーン+^{プラス} グリーンナノタイプ



植物を枯らし、動物を絶滅させ、人家を壊す、気候変動の力は強大。

気候変動の原因のひとつされるGHG（温室効果ガス）の発生を「クリーン+ グリーン
ナノタイプ」で抑制し、持続可能な社会のために具体的な対策を実行しましょう。

燃焼時のCO₂の発生を抑制

グリーンナノは燃焼時に発生するCO₂を抑制するプラス
チック。このグリーンナノを従来のクリーンへわずかに
添加した「クリーン+ グリーンナノタイプ」は廃棄時の燃焼
処理中に排出されるCO₂を削減します。
また、リサイクルする際にはPE単一素材として再利用可能
です。

環境保全活動の第一歩として

どれだけ環境問題を憂慮していても、「地球に優しく・
財布に厳しい」では、はじめの一歩が踏み出せません。
「クリーン+ グリーンナノタイプ」は従来のエコ製品より
も手軽に、その一歩をアシストします。

